

私のひとこと

銀山温泉 組合長

脇本 英治さんに



インタビュー



12月10～16日までの7日間、入場者を限定して完全予約制のイベントが行われた。宵闇の中、うつすら灯るガス灯と、ライトアップされた水面が幻想の街へと似せない、川をスクリーンにしたプロジェクションマッピングが音楽と光で時空を超えた雪灯りの空間は、白銀の滝へ続く。温泉街の歴史と希望を未来へと美しく表現した。開催期間半ばからの豪雪は、銀山らしい唯一無二の魅力を余すところなくアピールしました。

歴史と未来を灯す、幻想空間 ～銀山温泉千年廻廊～

①この企画が生まれた理由は何かですか。

ちょうど4～5月の自粛期間に、来年の東北DCキャンペーンに向けて、コロナ禍でもお客様に感染対策をしながら楽しんでいただける集客イベントの実証実験として、銀山温泉らしい企画は出来ないかとJR企画さんと考えました。

②コロナ禍で、ご苦労されている事はありますか。

温泉街全体で感染者を一人も出さないようにいつも心がけています。大変だけれども、コロナ禍でも銀山温泉らしい三密を避けたおもてなしのカタチになったと思います。

③これから温泉街ではどんな取り組みをする予定ですか。

これから1月15日（小正月）には恒例になった銀山温泉のお斎灯も予定されています。

ですが、コロナ禍で立ち遅れてしまった旧柴田屋の建て替えを進め、もっと日帰りのお客様も楽しめるお店がどんどん増えるような温泉街にしていきたい。感染予防には十分に気をつけて、来年度開催の東北DCキャンペーンに繋げていきたい。



小正月行事のお斎灯

お詫びと訂正

議会だより108号を次の通り訂正しお詫びいたします。

- ・表紙目次の総括質問
- ↓総括質疑
- ・P8星川薫決算特別分科会委員長
- ↓星川薫決算特別委員長
- ・P22大見出しの令和2年
- ↓3年

あしがき

昨年は新型コロナウイルス・豪雨・豪雪など次々と災害の多い年でした。地球は私たちの知恵を試しているのでしょうか。[No Rain No Rainbow]雨が降らなければ虹も出ない。笑顔を忘れず議員一丸となって今年も頑張ります。

(鈴木 由美子)

発行責任者

- 議長 大類 好彦
- 市議会だより編集委員
- 委員長 鈴木 清
- 副委員長 和田 哲
- 委員 塩原未知子
- 委員 伊藤 浩
- 委員 菅野 喜昭
- 委員 安井 一義
- 委員 鈴木由美子

発行／山形県尾花沢市議会 編集／市議会だより編集委員会

おばなざわ
市議会だより

108号

令和3年1月15日発行

謹賀新年

12月定例会

- 令和2年度補正予算…………… 2
- 請願・11月臨時会…………… 4
- 一般質問…………… 6
- 議会改革・新年のごあいさつ… 16
- トピックス…………… 17
- 行政調査レポート…………… 18
- 私のひとこと…………… 20

コロナ 命・くらしを守るために全力

一般会計補正予算 2億3,210万5千円を可決

主な内容

〈除排雪経費〉

除排雪・雪下ろし委託料

2,218万円



〈教育費〉

旧玉野中学校改修費

2,400万円

〈農林水産業費〉

鳥獣被害防止対策協議会補助金

250万円



〈民生費〉

生活保護費

3,420万円

ひとり親世帯臨時特別給付金

452万円

介護保険特別会計繰出金

1,395万円

自立支援給付費

3,300万円

障がい児通所給付費

660万円



令和2年12月の定例会は、12月7日から15日まで9日間の会期で開催され、一般会計補正予算や、条例の一部改正など12議案を慎重に審議した結果、いずれも原案の通り可決しました。
また、請願1件は、継続審査となりました。
さらに議員発議として、「新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議案」を決議しました。
その主な内容を紹介します。

定例会のあらまし

予算	補正額(総額)
一般会計	2億3,210万5千円 (145億7,138万円)
特別会計	国民健康保険 5,467万1千円 (20億9,984万3千円)
	簡易水道 550万円 (2億7,655万6千円)
	介護保険 9,422万円 (20億4,361万3千円)
	後期高齢者医療保険 1,560万5千円 (2億1,714万円)

議案審議

ギガスクール
サポーター業務委託料

問 具体的な活動は。

答 児童生徒一人一台のタブレットでの学びの準備のため、マニュアルづくりやアドバイザーとしてお手伝いしていただく業務である。

旧玉野中学校改修費

問 改修はどのような内容か。また、現在の玉野地区公民館はどのようにする考えか。

答 玄関に車イス用のスロープを作り、3階の調理室を1階に取り付ける。現在の玉野地区公民館は住民の声をきき考えたい。ご意見があれば解体の方向も視野に入れて検討する。

鳥獣被害防止対策協議会補助金

問 今年には鳥獣による被害が多かったが、詳細はどのようなものか。

答 今年はいノシシの有害駆除の許可件数が多く、120件をこえた。いノシシは11月分で10件程度、ツキノワグマはいノシシの割合は58%と41%となっている。いノシシ捕獲報償金制度をスタートしている。

毒沢地区水位等標識設置業務委託料

問 どのような標識か。

答 洪水時に備えて、危険性を知らせる最上川の想定浸水深を表す標識と、避難所への誘導の標識を設置するものである。

コロナ支援を可決

一般会計補正予算2,347万円の追加



福祉灯油購入助成

347万円

主な
補正予算



ひとり親世帯応援

90万円



インフルエンザ予防接種

1,087万円



プレミアム商品券発行

450万円



商店街クーポン券

350万円

令和2年11月27日の午前10時より、臨時会が開かれました。
コロナ対策に関わる補正予算案1件、条例改正案2件が上程され、慎重な審議の結果、全会一致で承認および可決しました。その主な補正予算と審議の内容を紹介します。

議案審議

インフルエンザ予防接種

問 コロナにより各医療機関の落ち込みが多い。予防接種を希望する方からは、11月時点で中央診療所の予約ができずに、12月に改めて予約しなければならぬ状況と聞きしている。ワクチンの確保や接種希望者数の把握は、現在どのような状況か。

答 全国的にもワクチンが不足しており、手に入りづらい状況となっている。中央診療所においては、12月にワクチンが入ってくる予定だが、現段階ではどの程度になるか分からないのが実情である。
国では順次供給している中で、最寄りの医療機関に連絡をしてもらい、できるだけ接種を受けていただきたい。

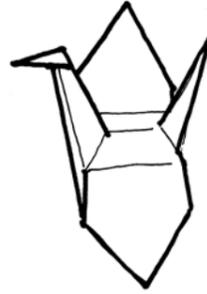
要望

コロナ第3波で感染者が増加中であり、インフルエンザの予防接種を受けたい方が多いと思われる。先行きは未だ見えないが、市民の皆さんがワクチン接種を受けられるよう進めてほしい。

請願

請願第3号

「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める」意見書の提出に関する請願



概要

唯一の戦争被爆国として一日も早く核兵器禁止条約の署名・批准を行い、それまでの間は、オブザーバーとして締約国会議及び検討会議に参加すること。

請願者

尾花沢九条の会
代表 鈴木ミツエ
北村山地区母親連絡会
会長 梅津裕子
共立社生協北村山地域理事会
議長 元木ユキ子
原水爆禁止北村山地区実行委員会
実行委員長 須藤和幸

継続審査

(さらに調査検討を要するため)

STOP!! コロナ差別

議員発議

全会一致

～思いやりを持って、共に支えあう大切さ～

新型コロナウイルス感染者等に対する人権への配慮を求め共に支え合い感染症の克服を目指す決議

新型コロナウイルス感染症は、全国的に急速な感染拡大が進んでおり、本県においても11月から感染者が急増しています。

(中略)

こうした状況の下、感染者及び最前線で治療にあたる医療従事者並びにその家族、学校や勤務先等に対し、SNS等の媒体による匿名での心ない誹謗中傷や、間違った情報の拡散、感染症に対する不安や恐れから感染者や感染経路を詮索する事例が発生していることは憂慮すべきことです。

これらの行為は、偏見による不当な差別であり、当事者を深く傷つけ、平穏な社会生活を送る妨げになり、人権擁護の観点からも看過できるものではありません。

新型コロナウイルスは、誰もが感染し、誰もが気づかないうちに他に感染させる可能性があります。今私たちが行うべきことは、感染防止策の徹底であって、感染者を誹謗中傷することではありません。医療・福祉従事者をはじめ多くの方々が困難な状況の中で頑張っています。今こそ、私たち一人ひとりが、正しい認識の下、思いやりを持って共に支え合うことが何よりも大切です。

よって、本市議会は、新型コロナウイルス感染症に関連する方々の支援に努め、市民とともに差別や偏見等を根絶し共に支え合いながらこの困難を克服するため全力で取り組んでまいります。

以上、決議する。

令和2年 12月15日
尾花沢市議会

これからの10年は行動の時ではないか！

市長…第7次総合振興計画は実行性のある計画策定に努める



すずき ゆみこ 議員
鈴木由美子 議員

問 SDGsと第7次総合振興計画
国際社会共通の持続可能な開発目標（SDGs）と第7次総合振興計画の目標年度は同じ2030年度である。連動された取り組みが必要と考える。基本構想にどう結び付け、どのように政策に反映させていくのか。17の目標や16の具体的目標を政策や事業に紐付けしたり、アイコンを利用し実行出来たこと、出来なかったことを点検するためのリストとして用いてはどうか。また限られた予算を効率的に使えるようになるのではないか。

答 理念を念頭に置き「将来にわたって持続的

に発展できる尾花沢」を実現させるために、どんなことに取り組みたいのか引き続き検討し、実効性あるわかりやすい計画策定に努める。

問 自治体の存続をかけた取り組みを真剣に考えなければならぬのではないか。一人一人が自分事と捉え、市民と膝を交えた交流から共通理解を深めることも必要である。その活動を業務に活かしてはどうか。

答 「山形版SDGsシドゲーム」の活用や様々な機会をとらえて広報活動に取り組み、市民との共通理解を深める。



ブックスタートのセット

問 ブックスタート事業
現在出産祝い品の一部として、7ヶ月健診時にボランティアの方々が絵本の読み聞かせを実践し、絵本をお渡ししている。「子育て日本一」を掲げているので、この重要な子育てのソフト面をささげる事業を別の予算にし、将来に渡り確実に継続していき

ような事業展開を望むがいかがか。

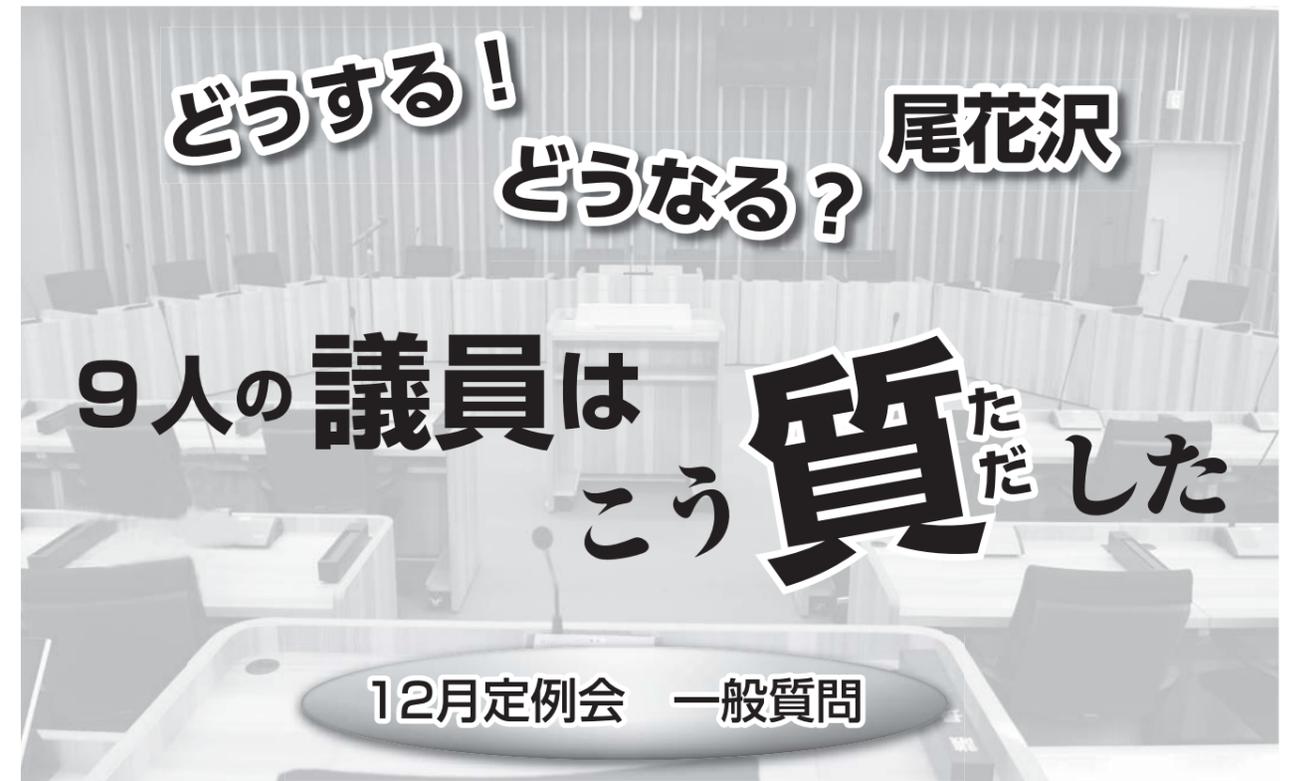
答 経済的な支援だけでなく、心の成長を支援する大変重要な事業と捉え、新年度の予算編成の中で検討する。

問 徳良湖東側の整備
コロナ禍で自然景観眺望施設（屋根付きステージ）の活用が見直されているが、現状のままでは「危険かつ、景観にそぐわない」との声がある。維持管理を含めた安全なステージの存続を望むかがか。

答 マスタープラン見直しの際には、自然景観眺望施設のほか、同じゾーン内の基幹集落センターや自然研修センターも含め整備を進めたい。



つばき...



○囲み数字が掲載

鈴木由美子	<ul style="list-style-type: none"> ① 持続可能な尾花沢であるためのSDGs ② ブックスタート事業をさらに前進させるためには ③ 徳良湖東側の整備 	青野隆一	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校統合は地域の自主性に ② 高齢者にやさしい交通体系への見直しを ③ 移り住みたくなる尾花沢に ④ 代表区長に手当の創設と名刺の支給を
塩原未知子	<ul style="list-style-type: none"> ① 徳良湖築堤100周年 ② ゼロカーボン時代の環境エネルギー基本計画策定 ③ ゴミ処理施設のリニューアル ④ 持続可能な循環型農林業振興ビジョン ⑤ 尾花沢市の学園構想と北村山高校 	鈴木清	<ul style="list-style-type: none"> ① "コロナ差別"をなくすために ② 提言を受けての小・中学校統合 ③ 提言を受けての保育施設統合
星川薫	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域おこし協力隊 ② 地方分権改革の活用 ③ ふるさと回帰、若者定住を図るには ④ 新型コロナウイルス感染症、尾花沢市緊急対策の評価と継続性 	安井一義	<ul style="list-style-type: none"> ① 都市計画マスタープランに沿った市道整備・改修
伊藤浩	<ul style="list-style-type: none"> ① 今年の稲作 ② 来年度の予算編成 ③ 今シーズンの除雪体制 	菅野修一	<ul style="list-style-type: none"> 1 学校統合 ② おもだか保育園の今後についての議論は ③ 出産祝い金 4 カーボンニュートラル宣言
小関英子	<ul style="list-style-type: none"> ① 空き公共施設管理と公用車管理対策 ② AED屋外設置を推進 ③ 新型コロナウイルスで市民相談対応 ④ 災害時の防災食対策 5 食品ロス対策 	<p>尾花沢市議会 インターネット中継 録画も</p> <p>市のホームページからアクセスできます www.city.obanazawa.yamagata.jp</p>	

コロナ禍での支援・対策は

市長…国に対して財政支援を要望していく



ほしかわ かおる 議員
星川 薫

地方分権改革にかかると提案募集方式について

問 平成31年3月定例会一般質問において提言を受けて以降、提案募集方式または手挙げ方式に取

答 徳良湖の資源を活用し観光を生業とした企業も可能性も有ると考えられる。今後本市における起業型地域おこし協力隊事業の導入の検討と併せ、徳良湖観光を目的とした起業型の地域おこし協力隊の可能性についても関係課とともに検討する。

地域おこし協力隊について

問 徳良湖観光業を目的とした起業型地域おこし協力隊の募集を数名かけてはどうか。

答 徳良湖の資源を活用し観光を生業とした企業も可能性も有ると考えられる。今後本市における起業型地域おこし協力隊事業の導入の検討と併せ、徳良湖観光を目的とした起業型の地域おこし協力隊の可能性についても関係課とともに検討する。

ふるさと回帰、若者定住を図るには

問 尾花沢市への定住・就業に限定し、山形県若者定着奨学金返還支援事業と同額分の奨学金返還支援を市独自で実施してはどうか。原資については、ふるさと納税の活用や尾花沢市企業懇談会と連携して

答 り組んだ事例はあるか。現在まで提案募集方式または手挙げ方式を取り組んだ事例はないが、本市の課題である水利権の取得に向けた提案をすべく、県に調整を行った経緯があるが、重要事業としての要望活動や市長会を通じ様々な機会を捉えながら、制度改正などについても提案していく。

答 尾花沢に長く住み続けるための施策が必要なので、安価な宅地分譲や空き家のリノベーションによる活用、高齢者向けケア付き住宅、さらにはご提案の戸建て定住促進賃貸住宅など多様な施策を考慮する。

問 移住・定住の観点から定住促進賃貸住宅を建て安定的な定住を図られてはどうか。

答 若者の定着支援は喫緊の課題なので、新年度からの運用を目指して制度設計するとともに、支援策の財源については、ふるさと納税などの活用も視野に入れながら、継続的に運用できるように検討する。

現在も続くコロナ禍で、今後どのような支援、対策を行うか

問 11月13日に商店街協同組合から市長と議長宛宛に「元氣おばね商品券」販売における要望書が提出されたがどう対応するか。

答 地方交付税の減額や市民税の減収により非常に厳しい状況である。議員の皆様にも県選出国会議員に財政支援の要望活動をお願いする。

問 受験を控えている中学校3年生の教室だけでなく、次亜塩素酸による空気清浄や除菌付きの空気清浄機を設置すべきと考えられているか。

答 学校側とも空気清浄機の必要性について感染防止対策の観点から検討する。

できることは直ぐすればいいのに



つぶやき…

環境エネルギー基本計画を急ぎ策定せよ！

市長…SDGsを念頭に具体的な取り組みになるよう見直す



しおばら みちこ 議員
塩原未知子

ゼロカーボン時代に「環境基本計画」と「地域新エネルギービジョン」を一体化した「尾花沢市環境エネルギー計画」を策定しては。今、売電だけが目的の小水力、風力、バイオマス発電など県外事業者が多いがその進捗はどうか。

答 策定後10年が経過し改訂時期だ。本市の実情にあった具体的な取り組みにつながるよう見直しする。市内で検討されている民間事業者の発電事業①「中沢川小水力発電」は令和3年春から工事開始、12月に運転をめぐしている。②風力発電は宝栄牧場周辺(3基)と③寺町サーキット場から鶴子大谷地沼周辺(4基)に2事業者が現在、風況調査と県の環境アセス

ゴミ処理施設リニューアル

問 コロナ禍でゴミの量が増えた。対策は。また、焼却熱を再エネとして積極的に活用すべきでは。*3Rを積極的に進め、リサイクルプラザの改修には再生可能エネルギーの地域活性化に資する活用法を研究していく。

答 コロナ禍でゴミの量が増えた。対策は。また、焼却熱を再エネとして積極的に活用すべきでは。*3Rを積極的に進め、リサイクルプラザの改修には再生可能エネルギーの地域活性化に資する活用法を研究していく。

徳良湖芸術祭(仮称)

問 築堤100周年を記念し、湖畔で歴史と文化・芸術を語り伝え、四季を通

テレワーク推進

問 ふるさと回帰、湖畔の随所にテレワークスペースを用意して、魅力を発信してはどうか。

答 キャンプ場など徳良湖のワーケーションの活用方法を検討していく。

学園構想と北村山高校

問 少子化が急激だ。学園構想は本市未来を大きく左右する。その時期と場所は。

答 尾花沢小学校改築は令和8年度を目途に、本町のまとまった広さのある場所を選定中。

問 高校は定員割れが続いている。設立時に人気だった情報科を復活し、プログラムや映像作成ができる即戦力の担い手を育て、魅力ある学園都市構想となるよう高校と連携してはどうか。

答 今年度新入生は41人で定員割れ。県へ新学科創設なども含め要望している。市内の地元企業と高校との連携を強めている。市内就業も増やす工夫をしていく。

急激な少子化まったなし！故郷回帰&移住定住に全集中



つぶやき…

* 3 R=Reduce(リデュース)Reuse(リユース)Recycle(リサイクル)

コロナ差別やDV相談など相談しやすい環境を

市長…気軽に相談できる環境を整えていく



こせき えいこ 議員

問 新型コロナウイルス感染症に
関する差別や偏見に
対する相談の状況はどうか。

答 新型コロナウイルスに関する
相談は1件で、内容を
うかがい専門の相談機関
につないだ。

問 コロナ差別やDV相
談を含めて、市民が
より相談しやすいように、
直通電話の設置など環境を
整えるべきではないか。

答 新型コロナウイルス
感染症の終息が見通
せない状況で、今後さま
ざまな制約からストレスを
感じる方も多いと思われる。
アクセスしやすい周知に努
め、内容によっては専門的
な相談機関を紹介するなど、
気軽に相談できる環境を整
えていく。今後とも、感染

者をはじめ、医療従事者な
どの人権を守るためにメッ
セージを発信していく。

AED屋外設置

問 AED設置場所で24
時間使用可能は何ヶ
所あるか。

答 市内AED設置場所
は69ヶ所で、24時間
使用可能は11ヶ所で屋内設
置である。

問 今後、AED屋外設
置をどう推進してい
くか。

答 AED屋外設置は、
温度管理のできる専
用ケース収納など、維持管
理の課題などいつでも住民
が使える環境づくりを研究
しながら検討する。

災害時の防災食

問 災害時などに安全性
的にも、便利な調理
方法にポリ袋を使ったパッ
クッキングがあるが周知
・普及してはどうか。



**自主防災会に対して
「防災出前講座」を
要請している。パッキン
グが、災害時の食事確
保に有効であることを紹介
し普及に努めていく。**

防災備蓄庫

問 屋外駐車場の公用車は
何台あるか。今後、
公用車用車庫と防災備蓄庫
併設型の施設建設の考えは
あるか。

答 公用車の車庫利用は
7台で、35台は屋外
駐車である。車庫の必要性
は感じており、備蓄庫の併
用も効果的と考えているが、
総合的に判断していく。

大切な時だからこそ、大きく変わる時



つぶやき…

米価低迷はコロナ禍が原因、公的な対策を打つべき

市長…今後の推移を見ながら対応したい



いとう ひろし 議員

今年の稲作について

問 今年の稲作は、イモ
チ病の多発や大雨被
害による減収が心配される
が、市では作況をどう捉え
ているのか。

答 今年度の作況指数は
村山地方が、やや良
の104となった。当初集荷量
が確保できるかとの心配も
あったが、昨年度比で34ト
ンの実績となった。個人差
はあるが、市全体では昨年
並み以上の作況と捉えてい
る。

問 作況指数は、村山地
区と最上地区では大
きな差がある。尾花沢市は、
村山地区よりもむしろ最上
地区の作況に近いのではな
いかとの提言を行ってきた。

現状はどうか。

答 平成30年6月定例会
での提言を受け、東
北農政局と意見交換を行っ
て来た。農政局からは「基
準反収としては統一した数
値を活用していくが、尾花
沢市独自の運用として、基
礎的なデータの積み上げが
可能であれば、地域別の基
準反収を設定しても可であ
る」との見解が示されてい
る。今後とも、実態に即し
た基準反収になるように、
現場の声を届けていく。

問 今年度産米の概算支
払金は、昨年比で60
Kgあたり1,500円のマ
イナスとなった。この背景
には、コロナ禍により消費
量が低迷し、在庫量が増え
たことにある。また、先日

県から発表された、来年度
の生産の目安も面積換算で
80haの減産となっている。
このような現状をみれば、
コロナ禍の影響を認めて、
何らかの手当が必要と考え
る。

答 新型コロナウイルス
の影響により、主食
米の在庫量は前年比で5.8%
多くなっている。また、来
年度の減産も農家への影響
が大きいと考える。今後は
中間払いや、精算払いの動
向を見極めながら、関係機
関や集荷業者と連携し、国
や県へ支援を働きかけたい。

**来年度の予算編成
中で学園構想をどこ
まで具体化しようとしてい**

米価の引き下げを救済する、コロナ対策を実現すべきです



つぶやき…

**今年度は、候補地と
なりうる場所の抽出
作業に取り組んでいる。来
年度の取り組みについては、
都市計画マスタープランの
中でも、色んな検討を行い
ながら進めたい。想定を超
える急激な少子化の中で発
生しているさまざまな問題
に対応しながら、子ども達
のことを最優先に考えてい
く。学園構想を進めるにあ
たっては、関係機関とのコ
ンセンサスを十分に図りな
がら進めていく。**

おもだか保育園を廃園にしてはいけない

市長…急激な少子化、3園運営は成り立たない



すぎきよし 鈴木 清 議員

小中学校統合

問 学校統合の歴史は国の財政誘導をもとに、50年代の昭和の大合併・70年代の農山村の過疎化・00年代の平成の大合併以後の3度のピークがあった。し

答 だれでも感染する可能性があり、感染者を温かく見守る社会が必要だ。誹謗中傷、差別・偏見、いじめなどが問題となっているが、感染症に関する差別は許さないメッセージを今後も発信していく。

コロナ差別をなくすために

問 コロナ第3波の中で、感染者への差別・パッシングを許さない市長のメッセージが必要でないか。

かし学校統廃合が、住民が議論し決定されたものかが問われている。学校教育検討委員会の提言を受け、5地区で意見交換会が行われたが次の6点を質問したい。
①令和12年度の児童生徒の人数予想は。②小学校統合は令和8年度とあるが、適正規模を20人とする段階的統合の考え方もあるのではないか。③小中学校隣接の建設は小中一貫校の考えか。④統合後6学級空くので、学童保育クラブに利用できるとの考え方は正しいか。⑤統合後の学校の活用や管理方法は。⑥住民の合意形成をどのように得て進めていく考えか。

問 保育施設未来予想図検討委員会の提言は、

保育施設統合

本町地区の公立1園私立2園から、私立2園に統合、おもだか保育園の廃園案が出ているが私は反対だ。急激な少子化にあるが、おもだか保育園が一番長い歴史があり、公立園の要として役割がある。市は定員減など利用調整を行い、保育の質向上や保育士の処遇改善のため、公立園・私立園ともに高めあうべきではないか。
答 本市は、急激な少子化・施設の老朽化・ニーズの多様化に直面しており、本町の園児予想数は200人強となり、3園では運営が成り立たなくなる。アンケートの結果は、統合費が60%であり、学園構想エリアに私立1園を建設することが望ましいという提言だ。

みんなで議論し
おすすめしよう



つぶやき…

学校統合の時期は地域に任せるべき!

教育長…地域のご理解とご協力を得ながら進めたい



あおのりゅういち 青野 隆一 議員

問 小中1校になった場合、スクールバスは何台になるのか。放課後児童クラブの利用者はどのくらいで、どこで実施するのか。

答 小学校が11台、中学校が9台になると見込んでいる。放課後児童クラブの令和8年度の利用者は、14名程度と見込み、当分の間は現行の施設で対応していきたい。

問 文科省は、「地域コミュニティの核としての性格を有することが多い学校の統合適否の判断は、教育的観点のみならず、地域のごさまざまな事情を総合的に考慮しなければならぬ」としている。統合の時期はそれぞれの地域の自主性に任せるべきではないか。

子ども達の望ましい教育環境を第一に考え、併せて地域との関わりや地域の活性化をどう図っていくかも含め、今後の学校のあり方について方向性を示し、市民に対しても説明していく必要がある。その上で、地域の方々のご理解とご協力を得ながら進めていきたい。

高齢者にやさしい交通体系の見直しを

問 第7次総合振興計画のまちづくりアンケート調査で、市営バスの利用者は4.2%で10年前の半以下となった。1台当たりの平均乗車人数も2.4人であり、路線バス方式そのものを見直すべきと考えるがいかがか。

従来路線バスでは、利用者の移動需要に応じきれない場合があり、関係課で協議しながら見直しを進めたい。

移り住みたくなる尾花沢に

問 県内に先駆けてデジタル化を推進し、押印廃止などの規制改革とともに、空き家などを活用したテレワーク環境を整えて、移住者を受け入れる「移り住みたくなる尾花沢」を内外にPRすべきと考えるがいかがか。

県内に先駆けてデジタル化を推進し、押印廃止などの規制改革とともに、空き家などを活用したテレワーク環境を整えて、移住者を受け入れる「移り住みたくなる尾花沢」を内外にPRすべきと考えるがいかがか。

代表区長手当の新設を

各地区の代表区長は、市との連絡調整や市連合区長会の会長、副会長などの役割についている。代表区長手当を新設し、名刺を支給してはどうか。
答 新年度予算で、そのご労苦に報いられるような手当などの加算を検討したい。名刺については、使用実態をお聞きした上で検討したい。

市全域に大きな影響を及ぼすと村山市では統合しない計画だ。



つぶやき…

保育業務を「採算」の文言で公立私立の役割分担は不適切

市長…私立は安定した経営基盤が必要で採算を度外視しての運営はない



菅野 修一 議員

採算の度外視を求めているのではない。公書として別の表現があるのでは…



つぶやき…

問 おもideか保育園が閉園される提言案に、本町地区の公立保育園は存続してほしいという意見も多く出ている。また、なぜ私立2園に統合を進めることが望ましいとなったのかを尋ねたい。

答 急激な少子化と施設の老朽化、さらには多様なニーズへの対応が待ったなしの状況で、出生数は来年度40人台に落ち込む見込みで、本町地区の園児数は200人程度になることから、3園の運営は成り立たなくなるのは明らか。民間が担える通常保育は民間を優先とし、私立2園に統合することが望ましいと提言

問 公私立の役割の明確化の文面中「保育業務の採算を取るが困難なサービスは公立が担う…」で採算との文言は、保育の理念から逸脱し、適切な表現ではないと感じる。公書として修正が必要ではないか。

答 民間保育施設は、安定した保育サービスを提供するために、保育士などの雇用や保育の質の確保の面でも重要であり、採算性は必須と考える。

問 おもideか保育園を縮小してでも存続させ、子育て支援センター、病児病後児保育施設や休日保育のほか、今後のニーズに配慮する保育施設に建て替える考えはないか。

問 「私立2園に統合が望ましい」と提言を受けていることを踏まえ、保護者や地区の皆様から再度意見をいただき、慎重に検討していきたい。

答 「私立2園に統合が望ましい」と提言を

出産祝い金の比較

	第1子	第2子	第3子	第4子	以降
尾花沢市	5万円	5万円	10万円	10万円	同額
村山市	10万円	15万円	30万円	40万円	10万加算
大石田町	5万円	10万円	20万円	20万円	同額

都市計画マスタープランに沿った整備改修を

市長…毎年ローリングにより見直ししている



安井 一義 議員

だれでもどこでも冬道でも走れる歩道にしたい



つぶやき…

問 集落間道路整備について、改修計画及び進捗状況と今後の進め方はどのようなか。

答 各地区からの要望を受け、毎年ローリングにより見直しを行う実施計画に掲載し、市全体での緊急度や優先度を考慮し、順次事業を実施している。橋梁については、点検診断結果に基づいて橋梁長寿命化修繕計画を策定し、緊急度の高いものから順次計画的に補修を実施している。狭隘な橋については、行沢橋が挙げられるが、橋梁延長が78mと市内でも大規模な橋梁であり多額の経費が想定され、財源的な面からも市単独での施工は難し

問 尾花沢インター運用開始における交通量の変化への対策はどのように考えているか。

答 東北中央自動車道(尾花沢IC)・大石田村山IC区間の開通により交通量の転換が図られたことと主要渋滞箇所として解除された。現行のマスタープランで計画された時点からは交通状況も大きく変化している。こうした状況から、現在改訂中の都市計画マスタープランの中で、整備方針の見直しを検討していく必要があると考

問 高齢者などへの対策

答 段差のない歩車道の乗り入れに優しい設計が必要では。また、施設でのシニアカーの駐車スペース確保や徳良湖周辺でのシニアカーのレンタル事業に取り組んではどうか。

答 歩道などの設置にあたっては「道路構造



電動車いす(シニアカー)
・道路交通法上は歩行者の扱い
・最高速度は時速6km
・坂道は最大10度段差は約7cmまで

令」の規定に基づき、地形や当該道路の歩行者などの交通状況などを十分に考慮し決定することとなっている。段差解消は現場状況により検討しながら計画的に進めていく。駐車スペースの確保やレンタルについては、サービスの必要性・要望があれば、検討していく。

頼られる 議会をめざして

議会報研修会(県内13市) in尾花沢

令和2年11月12日サルナートで、山形新聞尾花沢支社長の玉虫秀明氏を講師に迎え、県内13市の議会報研修会が行われました。感染症拡大防止のため収容定員の1/4での開催となりましたが、各市の担当の方より、日頃の編集ポイントを熱く解説してもらい、講師からクリニック(添削)する形で行われました。

読まれる紙面作り、伝えたいことを簡潔に表現するなど、プロの目線で掘り下げた内容の研修ができました。議員一人一人のこだわりと議会としての発信力を高めることで市民へわかりやすく目に留まる、読んでもらえる紙面作りについて考えさせられました。



新聞・議会報は生き残れるか

第40回北村山自作視聴覚教材コンクール



(特選)尾花沢中学校芸術部の作品

第40回北村山自作視聴覚教材コンクールにおいて、市内の小中学校からの作品が入選しました。今後、視聴覚教材としてセンターで貸し出しが開始される予定です。

児童生徒作品部門

(特選) 「レジ袋の有料化から考える脱プラへ向けてわたしたちができることほ〜」尾花沢中学校芸術部 (13分48秒)

(入選) 「ときわ大根プロジェクト」常盤小学校3・4年生 (7分28秒)

尾花沢市議会議員政治倫理条例【素案】について 意見募集(パブリックコメント)を実施します。

尾花沢市議会では、議員が誠実かつ公正に職務を遂行し、人格及び倫理の向上に努め、その地位による影響力を不正に行使して自己又は特定の者の利益を図ることのないよう、必要な事項を定めることにより、議会及び議員に対する市民の信頼に応え、公正で開かれた民主的な市政の発展に寄与することを目的として「尾花沢市議会議員政治倫理条例」の制定に向けて取り組んでいます。

このたび、「尾花沢市議会議員政治倫理条例(素案)」を取りまとめましたので、その全文を公表いたします。

あわせて、この条例(素案)に対する市民の皆さまからのご意見を募集いたしますので、多くの皆さまのご意見をお寄せ願います。

新年あけましておめでとうございます



皆様には清々しい新春をお迎えのことと存じます。さて、市議会では基本条例の制定、タブレットの導入など様々な改革に取り組んでいます。ペーパーレス化を行いながら、議会のルールを明確にし、開かれた議会を目指します。

また、県内での感染拡大に伴い、昨年12月定例会において、新型コロナウイルス感染症に関連する方々の更なる支援に努め、市民とともに差別や偏見等を根絶し、支え合いながらこの困難の克服に全力で取り組んでいくため、決議を行いました。

議員一同、誠心誠意取り組んでまいりますので、本年も宜しくお願い致します。

産業厚生
常任委員会

自然の恵みを農業と風力発電に！

産業厚生常任委員会は11月16日・17日
秋田で行政調査を行いました。



大潟村の道の駅(農産物の産直)

大潟村の全域は、日本で2番目の面積の八郎潟を干拓して作った土地であり、干拓地としては日本最大である。農家1戸18haで1千万円以上の所得をめざす。そのため転作を含む米だけでなく野菜などの収入を見込む。水田稲作技術の再確認講座を開設する。地域ブランド大潟村の形成と農産加工を推進し、大潟村の農産物や加工食品などを地域ブランドにする。そのため品質保証、安全性の基準設定を行う。また知識集約型農業を展開し、ICT農業の基盤整備、産学官によるセンシング技術・自動化技術の導入を図り、通信ネットワークを活用することを推進し、産学官によるプラットフォームづくりを推進する。

総務文教
常任委員会

防災と移住で安心と活力ある街へ！

総務文教常任委員会は11月18日・19日
岩手で行政調査を行いました。



IP電話(通称：ぴーちゃんねつと事業)

岩泉町は、岩手県の中央部から東部に位置している。本州で最も面積の広い町で、水の透明度が高いことと有名な龍泉洞の町である。

東日本大震災後、災害対策としてインターネット回線を利用するIP電話、岩泉町地域情報通信基盤整備事業(通称：ぴーちゃんねつと事業)を、平成24年度、平成26年度で、FTTH方式の超高速ブロードバンド基盤を整備し、高速なインターネット環境の提供、IP告知サービスにより行政サービスの高齢化、町民のつながりおよび防災情報を正確・迅速に発信できる環境を整備した。

伝送路の整備は、2芯方式で、防災・行政情報配信のためにIP告知端末、情報配信用サーバーを設置し防災無線とIP告知整備の連携システムを構築した。町内限定の通信ネットでは、端末(電話機)がテレビ電話なので相手の顔を見ながら無料通話ができ、また動画配信もされていた。

にかほ市には、現在は市内に大型風車が41基、小型風車が34基立っている。市で目指す方向は住環境と景観との調和がとれ、地域が必要としている再生可能エネルギーの導入を支援することである。考えられるメリットとしては、固定資産税、観光、事業者と設置事業者との交流である。たとえば農産物の販売など。考えられるデメリットとしては、騒音や景観の被害などである。問題点としては、事業者が所有者との間で知らない間に建てられてしまった場合、他の地域住民に



被害が及んだりする場合がないかである。たとえば健康被害、不眠や風車の影が目障りになる場合とかである。にかほ市では風車の立地を考えるにあたって、景観や環境を考えて、ゾーニングを行っていた。

遠野市は、寒暖の差が激しく厳冬期は零下17度にもなるが、積雪は15cm程度である。

平成18年より、交流人口拡大から定住促進を図るため「で・くらす遠野」を立ち上げ、遠野ファンクラブ(選べるタイプ3種類)で全国に「で・くらす遠野」市民がいる。

遠野市と企業で立ち上げた未来を創る「遠野ローカルベンチャー事業」では、都市部から起業型地域おこし協力隊として10人以上が

移住し、地域に分け入り人となりがり、地域資源を活かすための多彩なプロジェクトに取り組んでいる。

平成28年に空き店舗を活用し、メンバーの活動拠点「コモンズカフェ」をオープンした。遠野市はホップの生産地として全国的に有名だが、生産者の高齢化が課題で、ビールプロジェクトでは新規就農者やホップを活用し地ビール開発などを行った。

メンバーは、それぞれの持ち味を出し合い地域住民と一緒に、遠野の未来を考え挑戦している。

